

社会・国際学群グローバル科目群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
BA20021	地球規模課題へのアプローチ		1	2.0	1 - 4	秋AB	月3, 4	潘 亮, 佐本 英規	国際社会は、2015年に国連総会で採択された持続可能な開発目標(SDGs)のもと、2030年までに「誰一人取り残さない(no one will be left behind)」社会を実現するため、経済、社会、環境など、様々な分野の広範な課題に統合的に取り組んでいる。SDGsには17の開発目標が設定され、先進国、途上国を問わず各国政府、地方自治体、民間企業、NGO、有識者をはじめ、私たち一人ひとりが、それぞれの立場で役割を果たすことが求められている。とりわけ国際機関やグローバルな活動を展開する企業、団体等は、それぞれの専門分野における知見と技術、ネットワーク、実績をもとに様々な分野のパートナーとの連携、協働を推進している。その活動は、国や組織の枠を超え、グローバルな視点でリーダーシップを発揮する人材によって支えられている。本講義では、地球規模課題に取り組む人々の実践的な話を通じて、履修学生が自らのキャリア形成について考える機会を提供することを目的とする。	G科目・対面(オンライン併用型) 【受入上限数60名】 平成30年度総合科目I 「地球規模課題へのアプローチ」(1205011) と同一内容のため、重複履修は不可。
BA20022	地球規模課題と地域社会 I		2	1.0	1 - 4				様々な地球規模課題と新興国・途上国における地域社会との関わりについて、グローバルな視点と現地に暮らす人々のローカルな視点の双方を踏まえて議論する。	対面(オンライン併用型) TG+プログラム生限定 西暦奇数年度開講。
BA20032	地球規模課題と地域社会 II		2	1.0	1 - 4	秋AB	応談	佐本 英規	様々な地球規模課題と新興国・途上国における地域社会との関わりについて、グローバルな視点と現地に暮らす人々のローカルな視点の双方を踏まえて議論する。	対面(オンライン併用型) TG+プログラム生限定 西暦偶数年度開講。
BA20033	東南アジア国際研修(フィリピン)		3	3.0	1 - 4				本学協定校のアテネオ・デ・マニラ大学(フィリピン)で専門科目の授業に参加し、英語でのディスカッションやプレゼンテーションを実施する。同時に同大学の語学センターにおける短期英語研修に参加し、英語4技能の向上をはかる。また同校の学生との交流活動も行なう。	卒業する年度において、卒業要件として単位修得する履修は認めない TG+プログラム生限定 2024年度開講せず。